

コミュニケーション子機 (壁掛形)

取扱説明書 工事説明付き

品番 VL-555KA

仕様

- 適合機種 (親機) VL-355、VL-356
(増設選局部) VL-655、VL-656
- 外形寸法 高さ 230 mm×幅 76 mm×奥行 60 mm
- 質量 430 g
- 配線数 2線 (無極性)
- 呼出方式 トレモ口断続音
- 通話方式 同時通話
- 設置方式 壁掛専用

アフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。
転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■修理を依頼されるとき
お買い上げの販売店へご連絡ください。
ただし、コミュニケーション子機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

松下電器産業株式会社
AV&セキュリティビジネスユニット
〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号
電話 フリーダイヤル 0120-878-410
A0698-2053 CBQA5032CN



このたびは、コミュニケーション子機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なお読みください。

警告

重量に耐える指定の取付方法で取り付ける

ゆるみやはずれで落下し、事故の原因となることがあります。

電源(AC100V)を入れたまま工事配線をしない

感電の原因となります。

電のときは工事配線をしない

雷によっては大炎や感電の原因となります。

指定以外の端子に電源(AC100V)を接続しない

ショートして大炎や感電の原因となります。

電線工事、販売店にご連絡ください。

配線工事、販売店にご連絡ください。

そのまゝ使用すると、AC100Vが通電されないことを確認する

感電、破壊の原因となります。

販売店にご連絡ください。

●修理や点検は、販売店にご連絡ください。

警告

異物を入れない

水や金属が内部に入ると、大炎や感電の原因となります。

分解・改造しない

感電の原因となります。

警告

この絵表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

この絵表示は、「強制」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明していただきます。

警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明していただきます。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明していただきます。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

故障したままで受話器（送受器）を耳に当てない



耳を痛める恐れがあります。

禁止

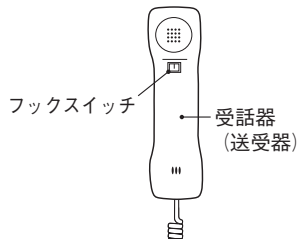
- 修理や点検は、販売店にご連絡ください。

受話器（送受器）のフックスイッチ部に、指や異物等を入れて受話器（送受器）を耳に当てない



耳を痛める恐れがあります。

禁止



ご使用にあたってのお願いとお知らせ

■お手入れについて

乾いた柔らかい布でふいてください

- ほこりが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布にしみ込ませ、よくしぼり軽くふいてください。

ベンジン、シンナー等でふかないでください

- 変質したり、塗料がはげることがあります。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

■機器について

ラジオ、テレビ、コンピューター、OA機器、エアコンなどから2m以上離す

- 機器からのノイズにより、雑音の発生などを受ける、与える原因となります。

リン、アンモニア、硫黄、酸、ほこり、有害ガス等の発生する場所に置かない

- 故障や機器の寿命が短くなる原因となります。

直射日光、暖房設備等、高温になる場所に置かない

- 機器表面が変形・劣化するほか、故障の原因となります。

冷凍倉庫等、低温になる場所に置かない

- 故障や動作不良の原因となります。

強い衝撃や振動を与えない

- 故障の原因となります。

誤配線、ショート等がないことを確認後、親機の電源を入れてください

カールコードがねじれないようにしてください

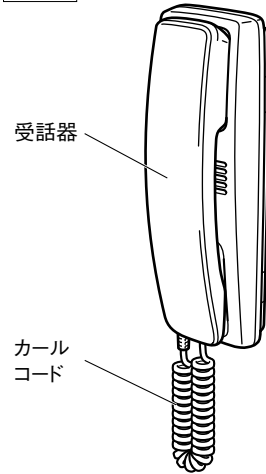
日本国外で設置し、使用することはできません

■配線距離による線種の決定

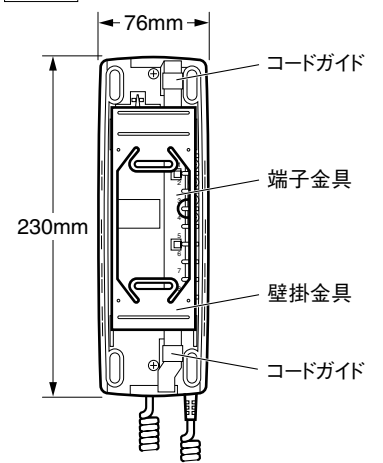
配線距離	親機・子機間	150 m	250 m
	増設選局部・子機間		
線種	より線（素線数/素線径）	12本/0.18 mm	20本/0.18 mm
	単線（導体径）	0.65 mm	0.8 mm

各部の名前 / 付属品

前面



裏面（お買い上げ時）



付属品（本体裏面に取り付けられています）

- 壁掛金具：1個 ●木ねじ：2本 ●小ねじ：2本

使いかた

親機から呼び出されたら

呼出音（プルプル）が鳴る → 受話器を取り、通話する

親機を呼び出す

受話器を取る → 相手が出たら、通話する
 （親機呼出中：受話器から呼出音が聞こえる。）
 （親機通話中：受話器から話中音が聞こえる。）

子機と子機で通話する

- 1 親機を呼び出し、他の子機への転送を依頼する
- 2 親機側が転送を行う（操作中、話中音が聞こえる。）
- 3 親機側から転送操作終了を伝えられたら、他の子機と通話する

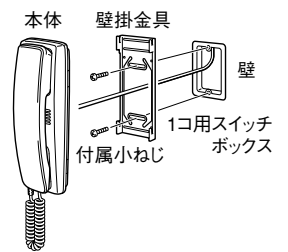
通話が終わったら

受話器を戻す
 （正しく戻さないと、待受時親機からの呼出音が聞こえません。）

取り付けかた（本機は壁掛専用です）

■JIS1コ用スイッチボックス（カバー付）に取り付ける場合

- (1) 壁掛金具をスイッチボックスに取り付ける
- (2) 本体を壁掛金具へ引っかけ、下に押し込む

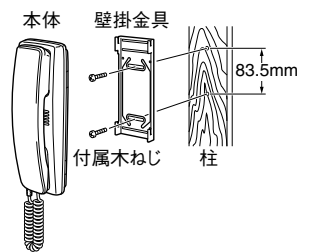


お知らせ

JIS1コ用スイッチボックス（カバーなし）には取り付けられません。

■壁や柱に直接取り付ける場合

- (1) 壁掛金具を壁や柱に取り付ける
- (2) 配線を引き出す側のコードガイドに通す
- (3) 本体を壁掛金具へ引っかけ、下に押し込む

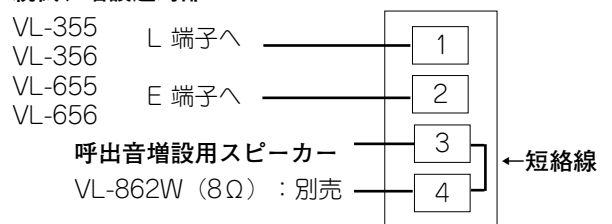


■配線方法

親機、増設選局部

- VL-355 L 端子へ
- VL-356 L 端子へ
- VL-655 E 端子へ
- VL-656 E 端子へ

VL-555KA 端子



- 子機の呼出音量を小さくする時

→ 子機の端子3、4の短絡線ははずす

- 呼出音増設用スピーカーを設置する時

→ 子機の端子3、4の短絡線ははずし、接続する

お知らせ

親機へは2本配線ですが、極性はありませので、逆に配線されても支障はありません。